

早い旅立ちをした篠原さんの思い出

JJ1SXA/池

また一人、鬼籍に入ってしまった、盟友、JA1UPE 篠原さんです、240 の重鎮がどうして早く去ってしまうのだと、知らせを聞いて落ち込んでしまった。

思い出せば、JM1WRU 藤田さん、JH1QIQ 黒須さん、JA1BSZ 小沢さん、JH1AQZ 信太さん、JA1OJZ 岩田さん、JA3JXJ 松永さん等、240 で楽しく過ごさせていただき、お世話になった多くの OM が旅立って行った、その一人一人に沢山の思い出があります、篠原さんの訃報に接し、思い出が頭の中を走馬灯のごとく駆け巡り、更に先に旅立った OM さん達の思い出と共に錯綜する。

黒須さんだけが唯一私より年上、他の OM は、全部年下、若くして何故急ぐのだと言いたい、私事では、弟二人、妹一人が順番を待たず、私より先に逝ってしまった。

天上界は賑わってきた、「こっちの水はあ～まいぞ」と誘いのブレイクがかかって来てる感じだ、まあ、そんなに遠い将来では無いだろうが、もう少し待ってよと、断るのに懸命だが、そろそろ言い訳の文句が在庫切れになりそう hi

篠原さんは、今年 67 歳、早くリタイアして無線三昧の生活をやるんだと言っていたが、会社の都合でなかなか辞めさせてもらえないと愚痴っていた。

かつては、1 通に挑戦していた、学科は OK だったが、CW で躓き、諦めて別の道に進んだと言っていた、当時 1 通の CW 実技試験は、欧文平文 120 字/分、欧文暗語 125 字/分、和文平文 100 字/分の 5 分間送受信とレベルが高かった、ちなみに、JARL モールス電信技能認定では 3 段に相当（昭和 58 年 4 月 1 日以降の 1 通は 2 段）、目指すは外国航路大型客船の通信士で、貨物船や漁船には乗る気が無いので、2 通や 3 通は取る気は無く、まして、1 アマなんか何だと馬鹿にしていたとも告白していた、だが、240 に参加するや、SXB が 1 アマで CW にも良く出ていると聞き、直ぐに、1 アマを取得し、何時かはきっと CW マンになるとも言っていた、その時のために、CW を吹き込んだ IC レコーダーを常時持参し聞いていた、篠原さんとの、そんな会話の中で、リタイアしたら和文 CW でのラグチューをしようと約束し、楽しみに待ちわびていたが、夢は叶わなかった。

忘年会のジャンケン大会で子供のようにしゃぐ姿が目には焼きついている、そんな無邪気な一面は忘れ難いが、お彼岸になれば、故小沢 OM の墓参りに訪れ、長時間向き合って話をしてきたと言っていた、また、ロールコール最後のチェックインとなった 5 月 25 日、出難い声を振り絞って話していた、真面目で、几帳面で義理堅い人でもあった。

一時期タバコを止めたが、再度吸うことになり、5 年以上続かなければ禁煙したことにはならないとも言っていたが、仕事のストレスを癒すため仕方無かったかなとも思う、それが、主原因ではないかも知れないが、遠因であることは間違いないだろう、あのまま禁煙が続けば違った展開があったやも知れないが、今となっては遅い、会社と約束したリタイアまで半年、無線三昧まで半年、嗚呼！ ただただ、OM のご冥福を祈る。